

## Ⅱ 令和3年度事業計画

### 1 運営方針

#### (1) 基本理念

『わたしたちは子供の基本的な人権を尊重し、子どもを健全に育成し、その自立を支援します。』

#### (2) 基本方針

##### ア 生活支援の充実

暖かい雰囲気のある生活しやすい環境を提供し、子どもが勉強や運動、作業を中心に規則正しい生活習慣や社会性を身につけるよう支援する。

##### イ 個別支援の充実

児童自立支援計画に基づき、子どもの個性を理解・尊重すると共に、個別の関わりを重視し、子どもが持つ力を引き出し、健やかに成長するように支援する。

##### ウ チームワークによる支援の充実

子どもの個性を全ての職員が共通認識した上で、同じ目標に向かって一丸となって支援する。

##### エ 分校との協働支援の充実

分校と連携しながら、個々の子どもの学力の向上、社会性の伸長を支援する。

##### オ 専門的支援の充実

職員資質の向上に努めると共に、関係機関との連携を強化し、子どもの特性に応じた支援をする。

##### カ アフターケアの充実

退園児童が失敗しても少しの躓きですむように助言・援助を行うことで、安定した生活が継続できるよう支援する。

#### (3) 育成及び自立の目標

##### ア 育成目標

- ① 健康なからだをつくろう。
- ② 生きぬく力をつくろう
- ③ 自分で決め、実行する力をつくろう
- ④ みんなと仲良くする力をつくろう
- ⑤ 良いことをする力をつくろう

##### イ 学園で身に付けること（自立目標）

平成29年度に実施した、学園の自立支援計画票の見直しに伴い、新たに児童に対し学園で身に付ける（自立目標）こととし、下記の目標を示し自立支援を進める。

#### — ぐんま学園の6つの柱 —

##### ①規則正しい生活をする

- 1) 決められた時間に早寝早起きをし、十分な睡眠をとる。
- 2) 食事のマナーを守って好き嫌いなくご飯を食べる。
- 3) 身の回り（着るもの、生活の場所）を清潔に保ち、大切に使う。

##### ②社会でも通用する力を身につける

- 1) 相手に伝わり、分かるように、自分の気持ちを伝える。
- 2) お互いに（職員・児童生徒間）気持ちよく生活できるようになる。
- 3) 相手の気持ちを考えながら、みんなで協力し、励まし合いながら生活する。

##### ③正しい考え方に変える

- 1) ルールを正しく理解し、守る。
- 2) 自分を見つめ直し、考え方の特徴を知る。
- 3) 他人と自分に適切な線引きをし、雰囲気に流されず、正しい判断のもとで行動する。

④気持ちを安定させる

- 1) がまんすることを学ぶ
- 2) 自分の気持ちを知り、気持ちをコントロールして、切り替える力をつける。
- 3) 周りの人の気持ちを知ろうとし、わかろうとする力をつける

⑤周りの人とよい関係を築く

- 1) あいさつや「ありがとう」「ごめんなさい」を大切にする。
- 2) 周りの人にやさしくする。相手の嫌がることはしない。
- 3) 乱暴なことはしない。

⑥学習習慣を身に付ける

- 1) 毎日分校へ登校し、授業をしっかりと受ける。
- 2) 勉強する意欲を持ち、自主学習に取り組む。
- 3) 苦手な科目を減らし、学力を伸ばす。

(4) 重点目標

ア 個々の子どもに応じた、適切な自立支援計画の作成

自立支援計画の作成が意識されるようになり、より日常的な生活の指針になるよう、児童相談所や関係機関・地域の考えも聞いた上で、また子どもの権利や安心安全な生活が保障されるような計画を定期的（6ヶ月おき）に作成する。

イ 人との距離・対人関係・コミュニケーションの学習

学園内の対人関係から、アサーティブなコミュニケーションや、トラブルを未然に予防する対応、性教育などを具体的に学んでもらい、退園してからの生活に少しでも役立てられるようにする。

ウ 新型コロナウイルス感染症の基本対策を日々怠らず実施しつつ、子どもにとって一つ一つの行事は得がたい経験をする貴重な場となることから、行事はなるべく実施や参加をする。

(5) 月別年間予定

ぐんま学園では、年間種々の行事を利活用しながら児童の自立支援を行っている。

行事には目的をもって実施しており、令和3年度においては次のような区分で計画し実施する。

ア 児童自立支援に資するもの

(困難に打ち勝つ強い精神と協力心を養うと共に健全明朗な心身を育成するもの)

月例マラソン、部活動、各種関東少年大会（バレー、卓球、文化祭）、けん玉大会、帰宅訓練

イ 教育活動による

入学式、修学旅行（小6、中3）、職場実習、職業講話、卒業式

ウ 社会性や職業能力を身につけるもの

職業実習、ぐんま学園祭、買い物訓練

エ 行事により生活にメリハリをつけ共同生活を充実させるもの

ぐんま学園祭、誕生会、臨海学園、児童新年会、スキー教室、寮外出、帰宅訓練

オ 協力団体等による支援行事

高崎市補導センター交流会、更生保護女性連盟餅つき大会

カ その他法令等で決められているもの

避難訓練、消火訓練、環境美化活動

主催者で分類分けをすると、ぐんま学園主催のもの、みやま分校主催のもの、ぐんま学園とみやま分校共催のものに分けられる。（次頁「行事予定」参照）

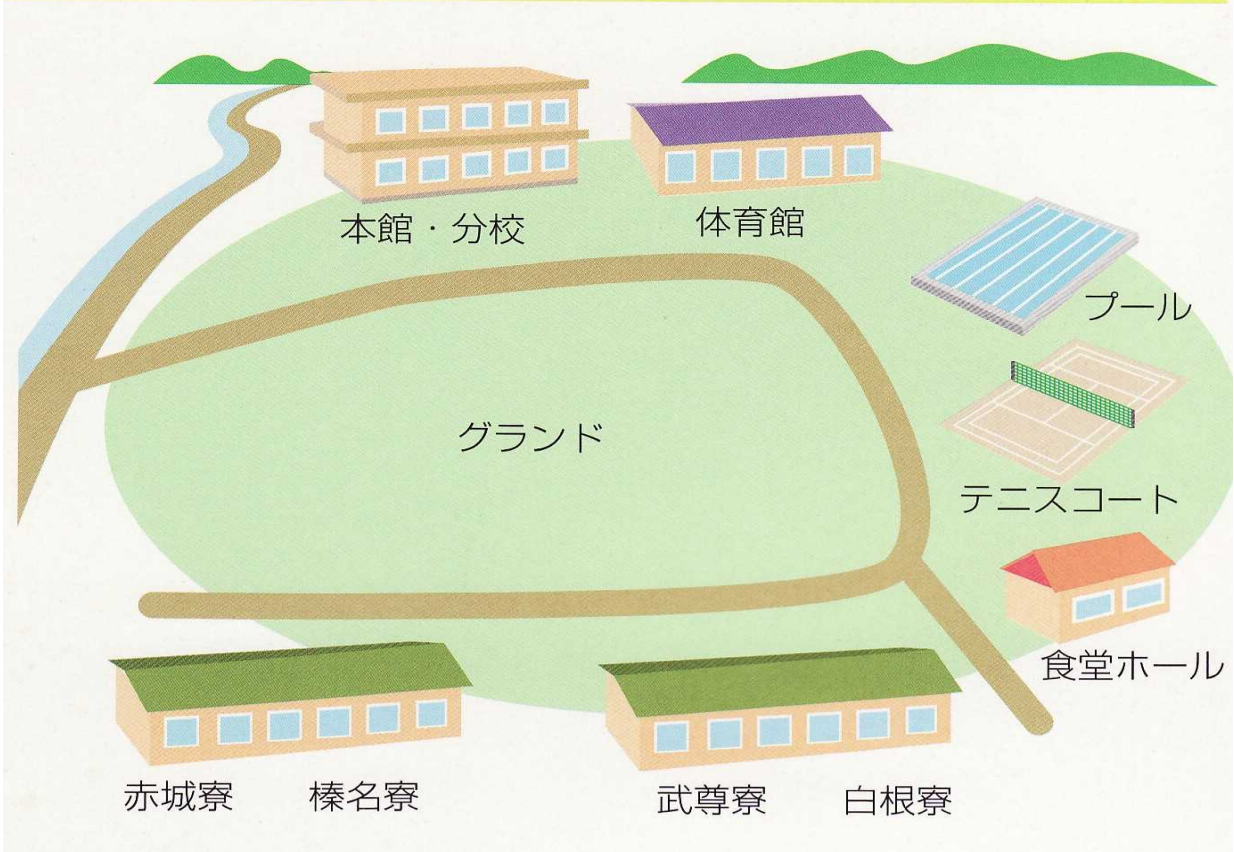
## 月別主な行事予定

月	学園行事	共催行事	分校行事
4			始業式、新任式、入学式、
5	学園と児相との交流会		
6	関東少年野球大会	プール開き	英語検定、分校避難訓練、職業講話
7	夏季日課、漢字検定		定期健康診断、職場見学、1学期終業式
8	夏季帰宅訓練 関東少年水泳大会	水泳記録大会 プール納め	2学期始業式
9			中3修学旅行
10	関東少年バレーボール大会、漢字検定		写生大会、英語認定、小6修学旅行
11	ぐんま学園祭、高崎市立青少年補導センターとの交流会	関東少年文化祭	学校連絡会
12	関東少年卓球大会、BBSの会餅つき大会、冬期帰宅訓練		2学期終業式、分校避難訓練
1	児童新年会、職業実習(就労希望の中3)、漢字検定		3学期始業式、川原町文化祭出展、職場体験、英語検定
2	スキー教室、高崎警察署少年補導員連絡会との交流会		職場体験、小学校校外学習
3	春期帰宅訓練	卒業を祝う会	卒業式、修了式

新型コロナウイルスの影響で行事が変更する場合があります。

月例行事：誕生会、月例マラソン（夏季・3月を除く）、避難訓練、環境美化  
学期に1回、けん玉大会、けん玉認定会を実施。

# 施設案内



# 学園案内図

